

# 静岡新聞

# 7-テレポート

# 樹齢300年超 県内最古

# ふし　えた　たい　ちや　しゅ　いら　はん　ちや　て　つ 藤枝の大茶樹 一番茶手摘み



「藤枝の大茶樹」で手摘みする参加者＝藤枝市瀬戸ノ谷

藤枝市茶振興協議会はこのほど、  
樹齢300年以上で県内最古とされる同  
市瀬戸ノ谷の「藤枝の大茶樹」で、今  
期の一番茶の手摘みを行った。園主  
の平口好三さんや市茶手揉保存会の会  
員、市職員ら約30人が参加し、摘採

に汗を流した。

かた しき ち ない だいちゃじゅ  
平口さん方の敷地内にある大茶樹

せんぞ たね つた  
は、平口さんの先祖が種をまいたと伝

たか しゅう い さん か しゃ  
わる。高さ4メル、周囲33メル。参加者

きやたつ つか なま は やく しゅうかく  
は脚立を使い、生葉約20キロを収穫し

た。

茶葉は長寿の縁起物とされてい  
る。製茶した後、市内の高齢者に贈る。  
平口さんは「霜に当たらず順調に新  
芽が生育した。今までにない良いお茶  
ができるのではないか」と期待した。  
(2024年5月10日付 中部版)

(2024年3月10日付 半額版)

【上の記事を読んで次の問い合わせに答えましょう】

①写真の大茶樹の高さと周囲はそれぞれ何メートルありますか。

②大茶樹で手摘みをした茶葉は製茶した後、誰に贈られますか。

③この茶葉が「長寿の縁起物」とされている理由を予想して書きましょう。

( )  
④大茶樹で手摘みをしている人たちの気持ちを想像し、30字内で書きましょう（句読点を含みます）。

## 【学習のポイント】

地域に古くから残されているものに、人々がどんな気持ちで、どう関わっているのかを読み取ろう。

※対象は小学校～中学校／生活、社会、総合

どう聞ねているのかを読み取ろう

